

事務事業名	下水道管渠維持管理事業	担当	上下水道部 下水道課 維持係	
政策名	5 「環境づくり」～安全なまちアップ!～	施策名	2	下水道事業の推進
成果指標	名称	単位	4 年度実績	
	有収率【真岡処理区】	%	89.0	
	【二宮処理区】	%	85.5	
	都市下水路排水面積	ha	308	
事業概要	快適で衛生的な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を目的とした下水道管渠施設の維持管理業務、また安全な都市基盤の整備と防災を目的とした都市下水路施設の維持管理業務を行う。 下水道管渠施設...汚水管渠、公共汚水樹、中継ポンプ、雨水管渠、雨水調整地など 都市下水路施設...都市下水路、調整池など			
4 年度実績・成果・課題	・実績 【公共下水道】 目視調査65.4km、TVカメラ調査2.8km、補修箇所60箇所 【都市下水路】 管理委託2件、補修箇所1箇所、除草・清掃10件 ・成果 快適で衛生的な生活環境の確保と公共用水域の水質保全 ・課題 施設の老朽化、移管及び新規整備等に伴う管理対象施設の増加			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 昭和54年5月の都市下水路の指定、及び昭和58年3月の公共下水道の供用開始に伴い、施設の維持管理が必要となったが、施設の老朽化も著しいことから、平成31年3月に策定した「真岡市下水道ストックマネジメント計画」を参考に、順次施設の改修・維持管理を計画的に行う。 また、不明水の原因として、マンホール蓋穴からの浸入水、宅内排水管へ雨水の排水先を誤って接続する等の誤接続、汚水管渠の接手や破損箇所からの浸入等が考えられるため、密閉できるマンホール蓋への更新、誤接続についての住民への周知、TVカメラ調査などに基づく管渠の補修等を継続的に実施していく。			